

# 日本の技術発展をあとおしした博覧会

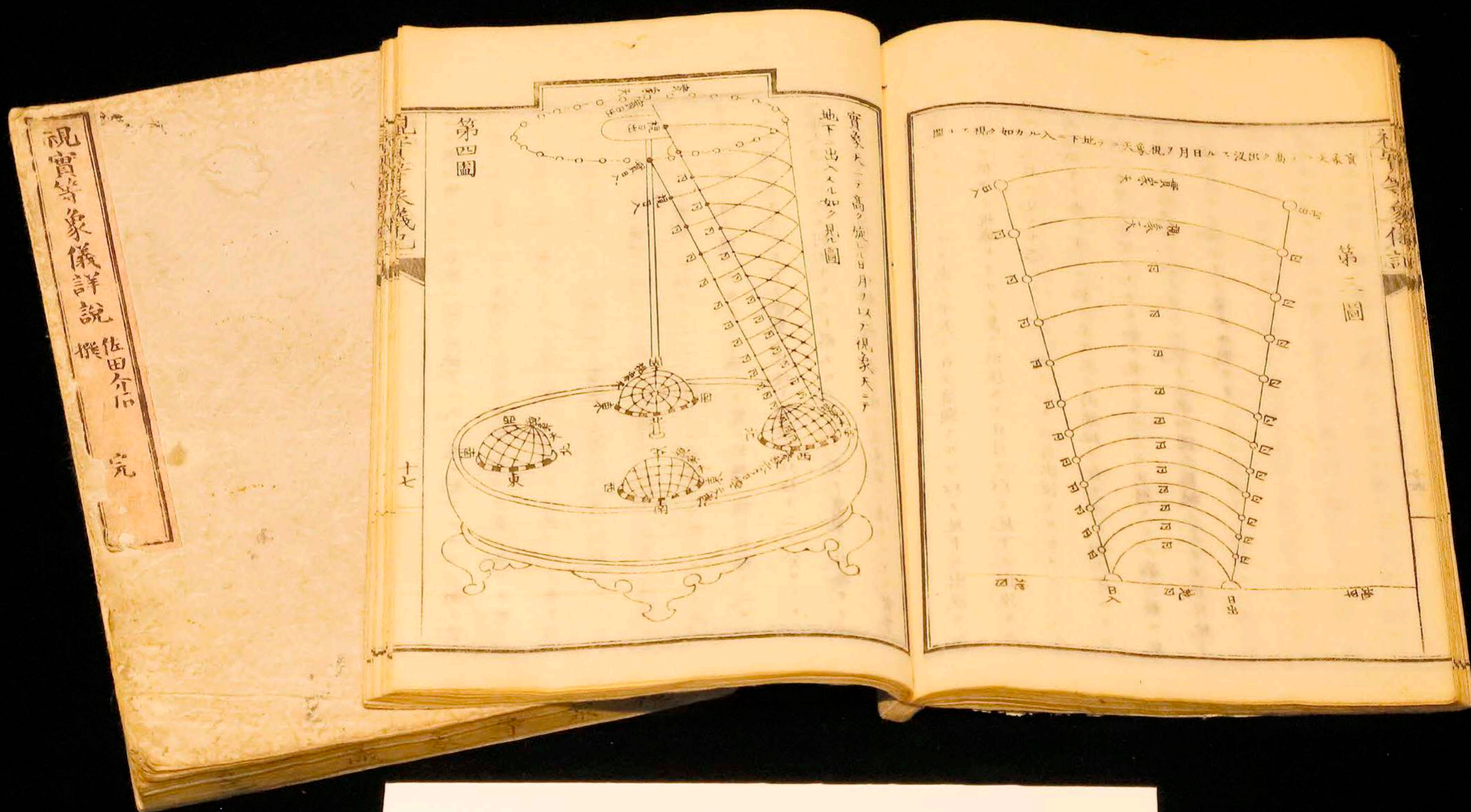
万博は日本の工業製品や美術工芸品などの、海外への販路開拓の契機づくりに絶好の場でした。1873年のウィーン万博は日本が初めて国家として正式に参加した万博です。「たばこ刻み機」(当会場に同型展示)がこの万博へ出展され注目を集めました。

万博を参考にして、日本国内でも内国勧業博覧会が開催されるようになり、産業発展に貢献しました。第2回(1881年)では「三元車」(当会場に同型展示)が出展され、第3回(1890年)では豊田佐吉が海外の織機を何度も見学し、その後の佐吉の発明に大きな影響を与えました。



第一回内国博覧会





しじつとうしょうぎしょうせつ  
視実等象儀詳説

しじつとうしょうぎしょうせつ  
**視実等象儀詳説**

Explanatory documents when exhibiting an old Japanese planetarium

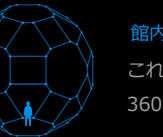
西洋からもたらされた天文学に対し、仏教における須弥山<sup>しゅみせん</sup>※を説くために、田中久重が製作した天象<sup>てんしょう</sup>儀を、1877年に開かれた第1回内国勸業博覧会に出品した際の解説書です。天象儀とは現代のプラネタリウムです。

※宇宙説にある想像上の霊山

館内企画展アーカイブ

# バーチャル展示室

THE VIRTUAL  
EXHIBITION ROOM 360



館内企画展アーカイブ **バーチャル展示室360** > <http://www.tcm.it.org/360virtual/>

これまでにトヨタ産業技術記念館で開催した企画展をご紹介します。デジタルアーカイブです。

360度VRコンテンツで、臨場感溢れるバーチャル展示をお楽しみください。



**トヨタ産業技術記念館**

当サイトに掲載の記事・写真の無断転載を禁じます。

Copyright(C) Toyota Commemorative Museum of Industry and Technology All rights reserved.